

第14回 サイバー犯罪対策 シンポジウム

サイバー犯罪から
子供たちを守るために
～サイバー空間での関わり方を学ぶ～

日 時 平成25年11月25日(月)
開会：午後1時00分(受付開始：午後0時30分)

会 場 世田谷区立駒沢中学校

◇主催／警視庁、東京都青少年・治安対策本部、東京都教育委員会

◇後援／サイバー犯罪対策協議会、東京少年補導員連絡協議会

シンポジウム開催の趣旨

コンピューターやインターネットをはじめとする情報コミュニケーション技術は、社会の様々な分野で活用され、社会に多大な恩恵をもたらしています。しかし、情報化社会が進展していく一方で、サイバー犯罪が増加・多様化・低年齢化し、青少年がサイバー犯罪に関わる事例も発生しています。このことから、各学校において情報教育の指導を充実することが重要となっています。

本事業は、警視庁、東京都青少年・治安対策本部及び東京都教育委員会が連携を図り、青少年がサイバー空間でのルールやマナーなど情報コミュニケーション技術を正しく学ぶことにより、青少年自身がサイバー犯罪から自身を守り、サイバー犯罪による被害の防止と青少年の健全育成を目指すものです。

プログラム

12:30 開 場

13:00 開会挨拶

警視庁生活安全部サイバー犯罪対策課長
世田谷区教育委員会教育指導課長

13:30 第1部 公開授業

テーマ「考えよう 見えない画面の 向こう側」

● 2年C組…パソコンルーム（2階）

・指導 駒沢中学校教諭 警視庁サイバー犯罪対策課員

● 2年B組…教室（3階）

・指導 駒沢中学校教諭 警視庁サイバー犯罪対策課員

14:20 休 憩

14:35 第2部 シンポジウム

テーマ「サイバー犯罪から子供たちを守るために
～サイバー空間での関わり方を学ぶ～」

進行 東京都教育庁指導部指導企画課

シンポジスト 世田谷区立駒沢中学校教諭／世田谷区立駒沢中学校保護者代表
／（一財）インターネット協会主幹研究員／東京都青少年・治安
対策本部員／警視庁生活安全部少年育成課員

15:50 閉会挨拶

東京都教育庁指導部長

16:00 閉 会

授業のねらい

- (1) 青少年に関わるサイバー犯罪の例を知る。
- (2) サイバー空間のルールとマナーを守ろうとする態度を育てる。
- (3) サイバー空間の問題に出会ったときの適切な対応の仕方を身に付ける。

<ポイント>

- みんなが安心して使える環境作りを一人一人が心掛ける。(マナーを守る)
- 自分が被害にあった場合を考えて行動する。(個人情報の管理)
- 身分を隠して他人を誹謗中傷しない。(匿名性の排除)
- 何気なくやっていることが、犯罪につながる場合もあることを知る。(善悪の判断)
- インターネットを利用した犯罪行為について知る。(法律の遵守)
- トラブルや犯罪に遭わないための対策を知る。(フィルタリング、セキュリティ)

いろいろ役立つインターネット関連サイト

- **こたエール (東京こどもネット・ケータイヘルプデスク)** [東京都青少年・治安対策本部]
URL:<http://www.tokyohelpdesk.jp/> (PC用) <http://www.tokyohelpdesk.jp/k/> (携帯電話用)
【内容】 都内の青少年が抱えるインターネットや携帯電話のトラブルについて、青少年や保護者、先生からの相談を受け付けています。また、相談事例のデータベース化や分析、フィルタリング技術開発に役立つ情報提供等も目的に取り組んでいます。
- **ファミリeルール講座** [東京都青少年・治安対策本部 心の東京革命推進協議会]
URL:<http://www.e-rule.jp/>
【内容】 保護者が少人数のグループになり、子供の携帯電話の使いすぎや、インターネット上のトラブル等についての事例に基づき話し合いを行うとともに、家庭でのルールづくりを各家庭で実践できるように、ルールづくりのコツを学ぶことができる講座を開催しています。
- **インターネットを利用する方のためのルール&マナー集** [一般財団法人インターネット協会]
URL:<http://www.iajapan.org/rule/>
【内容】 インターネット協会は、違法有害情報(児童ポルノなど)に対するフィルタリングの研究をはじめ、子供や保護者、教師向けのルール&マナー集をネット上で公開しています。
- **インターネットホットライン連絡協議会** [一般財団法人インターネット協会]
URL:<http://www.iajapan.org/hotline/>
【内容】 インターネットに関するいろいろな問題の相談・通報窓口の実務担当者相互の情報共有や連携を目的に設立された緩やかな連絡組織で、インターネット上の主なトラブル事例とその対処方策等を公開しています。
- **インターネット自己防衛マニュアル** [一般社団法人テレコムサービス協会]
URL:http://www.telesa.or.jp/guideline/self_difence.html
【内容】 テレコムサービス協会は、電気通信事業者及び情報通信関連事業の幅広い事業者が集まった業界団体で、インターネット上のトラブルに巻き込まれないように、マニュアルを作成し、ホームページ上で公開しています。
- **東京都教育委員会**
URL:<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/>
【内容】 教育委員会は、学習指導、生徒指導及び職業指導、並びに公立学校の施設の整備・管理等をしており、その主な活動の内容が紹介されています。
- **警察庁セキュリティポータルサイト@police**
URL:<http://www.npa.go.jp/cyberpolice>
【内容】 本Webサイトでは、サイバー犯罪・サイバーテロの未然防止及び被害の拡大防止を図るべく、ネットワークセキュリティに関する様々な情報を提供しています。
- **警視庁情報セキュリティ広場**
URL:<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/haiteku/index.htm>
【内容】 相談や検挙事例を通じて、サイバー犯罪から身を守るために必要な情報を紹介しています。また、子供向けの「キッズコーナー」もあります。

ぜひご活用ください。

考えよう 見えない画面の 向こう側

警視庁サイバー犯罪対策課では、サイバー犯罪に係る相談や情報提供を電話で受け付けています。

○サイバー犯罪相談：03-3431-8109 (平日 8:30~17:15)

URL : <http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/haiteku/index.htm>

後援団体の紹介

○サイバー犯罪対策協議会

警視庁及び東京都内で活動するネットワーク関連事業者で、サイバー犯罪の防止及びネットワークの秩序の維持を図り、高度情報通信社会の健全な発展に寄与することを目的に結成され、意見交換等を行っています。

○東京少年補導員連絡協議会

少年補導員、少年指導委員・協助委員等で構成され、現在は約996名で少年の非行防止と健全育成を図ることを目的とし活動している少年警察ボランティア団体です。

